



## ☆☆☆☆☆ まもなく学習発表会 ☆☆☆☆☆

**日時：10月12日(土) 9:00～ 会場：体育館**



10月に入り、いよいよ秋本番。秋と言えば「食欲の秋」「紅葉の秋」「実りの秋」などいろいろありますが、白山小学校の子どもたちにとっては、運動や遊びに励む「スポーツの秋」や読書に親しむ「読書の秋」、そして、間近に迫る学習発表会に取り組む「文化の秋」「芸術の秋」となるでしょう。

さて、いよいよ今週は学習発表会です。1日(火)に特別時間割がスタートし、各学年の取組にも徐々に熱を帯びてきました。そこで、2日(水)の全校朝礼では、田中健一郎さん(今年の3月31日まで帝国ホテルで総料理長を務め、現在は特別料理顧問)が信念としていた「 $100-1=0$ 」について話をしました。「 $100-1$ 」の答えはもちろん99ですが、田中さんは、仕事への誇りと気構えを「 $100-1=0$ 」という式で表したのです。料理の世界では、少しの気のゆるみやごまかして味の全てが台無しになってしまい、「0になる」と言うのです。子どもたち一人一人にも学級や学校で役割があります。学習発表会においても同じです。ステージ上の一人でも手を抜いたなら、がんばろうとする気持ちが弱かったなら、自分たちの思いは見ている人たちの心には届かないでしょう。「みんなでつくる」ということは、「 $100-1=0$ 」という料理の世界と似ています。子どもたち一人一人が自分の役割を真剣に果たし、みんなで物事を成し遂げるときにはそれが何よりも大切なんだということを忘れないでほしいと思います。

学習発表会当日は、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にがんばっている子どもたちの姿を見ていただき、励ましの声や温かい拍手をいただければ幸いです。たくさんの皆様のご来校をお待ちしております。



### ◇◇◇◇◇ 4年生の音読発表会 ◇◇◇◇◇



2日(水)、4年生が「忘れもの」(高田敏子)と「ぼくは川」(阪田寛夫)の詩の音読発表をしました。「忘れもの」では、夏休みを人物として見ているのがおもしろいところです。「もう一度もどってこないかな」と呼びかけるところは、夏休みに行ってほしくなかった子どもたちの素直な気持ちがよく表れていました。「ぼくは川」では、じっくりと声を出していたので、力強く流れていく川の様子が目に浮かんでくるようでした。自分たちも未来に向かって力強く生きていこうという気持ちも伝わってきました。2つとも子どもたちがイメージした世界を工夫を凝らして表現できていたと思います。